

# No.4

## [3] [標準問題]

### (1) [be 過去分詞 C.] 《神戸商科大》

ロンドンには、多くの主要都市部が直面している問題の良い見本を提供している。それは、世界初の巨大都市で、初めて100万人の人口を持つた都市だ。ロンドンの拡張は、とりわけ、世界初の地下鉄を動かした蒸気機関の発明によって可能になった。

### (2) [S be regarded as A] 《福島大》

読書は、印刷され、書かれた言葉を解釈する行為として一般的にみなされている。それは、教育の基本的道具であり、日常生活の中で最も重要なスキルの一つです。私たちは、印刷された言葉の世界に住んでいる。読書を通して、私たちは新しい考えを取得し、必要な情報を入手し、私たちの考えのための支えを求め、私たちの個人的な喜びを増やし、私たちの興味を拡大する。読書は、私たちの生活の中で多くの重要な機能を果たしている。読む能力は、人間と他の動物を区別するのに役立っている。

### (3) [attention is paid to A] 《茨城大》

科学者は、何十年にもわたってテレビの影響について研究してきたが、それは多くが、テレビで暴力場面を見ることが実生活での暴力と相関関係にあるかということに焦点を合わせていた。あの小さな画面の持つ基本的な魅力には、それほど注目がされていない—メッセージとは対照的に、その媒体そのものには。

### (4) [No attempt is made to V] 《鳥取大》

死はすべての子供が直面しなければならない人生の事実である。ある者にとっては、金魚の死は、子供たちが最初に出会うものである。またある者にとっては、祖父母の死である。多くの文化では、死は自然現象とみなされ、そして死を日常生活から切り離そうとすることはなされない。一方、私たちの文化は、死全体について依然として非常に不自然なままである。人々は家族とともに家で死ぬのではなく、施設で死ぬ傾向にある。私たちは、間接的な表現を使って、死について話をする。“彼は...バケツを蹴った、眠りについた...農場買った”—これらは、実際には、彼が死んだという現実から私たちを遠ざけるためのものである。そして、私たちは幼い子供たちが葬儀に出席することで過度のストレスを感じるだろうと思う。

## 発展問題

### (1) 重要 [A be thought of as B] 《東京大》

簡単に言うと、日本人が英語を使っていることは、自分が現代的で、進歩的で、流行に敏感だということの意味なのだ。またこれは同様に、たとえ実際には英語がわからなくても、英語を理解できるほど十分に国際的な人であると思われたがっている、ということも意味している。つまり、英賠は、ディオールのベルトやイブ=サンローランのスカーフがアクセサリーであるのと同じように、アクセサリーとなっているのだ。実のところ、これらの流行の品は、(現代的、流行の最先端をいつている、という)英語そのものもつ意味合いとほとんど同じ意味合いをもっているのだ。

### (2) 発展 [S be equipped with A] 《三重大》

彼女はこうに述べる。「50年前、青少年は弟妹の世話をすることから実践的な育児技術を学んだのでしょ。しかし現在では、家族の人数が減り・繻とのつき合いも少なくなっているため、多くの人たちが赤ちゃんと初めて触れ合うのは、自分自身の赤ちゃんを抱くときなのです。我々はすべての若者に人間関係について学んでほしいし、人生のよい選択をするための自信と知識を身につけてもらいたいです。」